

セッション詳細

セッション ID

472892

タイトル

ユーザー座談会から学ぶ、ジェネレーティブデザインによる革新の可能性

クラス概要

ジェネレーティブデザインと聞いて、具体的にその活用方法を頭に思い描くことのできるエンジニアやデザイナーの方はまだまだ限られているというのが現実ですが、同時にジェネレーティブデザインという言葉を聞いたことがあります。何ができるのか気になっている方の数も日々増え続けています。本クラスでは、ジェネレーティブデザインを実際に導入している企業様に、パネルディスカッション形式でお話を聞きながら、現在のお取組みや、今後解決していきたい課題について、ご意見いただきます。単に形状を生成するという枠を超えて、ジェネレーティブデザインがデザイナーや設計者にもたらすことができる価値とは何か。単なる軽量化だけに限定されない、多種多様な利用目的とはどんなことか。従来では想像もつかなかつた設計案を生み出すことができる最新設計手法は、今後どのような可能性をもって発展していくことを利用者は望んでいるのか。利用者としての率直な意見を集めることにより、ソフトウェアの機能からは窺い知ることが難しい、これからジェネレーティブデザインをご検討される皆様の参考となるような議論を展開します。

ディスカッションアジェンダ

- ・ ジェネレーティブデザインとは
- ・ 利用者側の課題と利活用に向けた予備知識
- ・ ジェネレーティブデザインによる革新の可能性
- ・ まとめ

登壇者

- ・ Mizuno Misao mfabrica 合同会社 社長
- ・ Yanagisawa Satoshi Triple Bottom Line LLC Founder / Design Director
- ・ 幸夫 北田 ヒノデホールディングス株式会社 マネージャー
- ・ Yuji Fujimura オートデスク株式会社 Fusion 360 Sales Manager

クラスの長さ

80 分

セッションタイプ

業界トーク

専門知識のレベル

初心者

クラスフォーカス

リーダーシップとイノベーション

関連するトピック

人工知能(AI), ジェネレーティブ デザイン, 構造エンジニアリング

学習目標 1

ジェネレーティブデザインの利用価値について、実際の利用者の意見や考えを知ることができます。

学習目標 2

実際の使用感を含めた現時点でのジェネレーティブデザインのメリットとデメリットについて議論し、利用者の視点を理解することができます。

学習目標 3

計算時の設定などについて利用者同士で議論しますので、具体的な利用イメージを共有いただくことができます。

学習目的 4

ジェネレーティブデザインの今後について議論し、革新的設計手法の発展性について意見を視聴者と共有します。

ジェネレーティブデザインについてご興味のある方、適用分野についてご検討の方、導入をお考えの方に最適なクラスです。ジェネレーティブデザインをご存知ない方でも、ジェネレーティブデザインの利用目的について知見を深めていただくことができます

す。基礎知識をお持ちの方はトピックについて共感いただける部分が多いかと思います。また解析ソフトウェアを御利用されたことのある方は、さらに理解を深めていただくことが可能です。

最も関連性の高い Autodesk 製品

Fusion 360